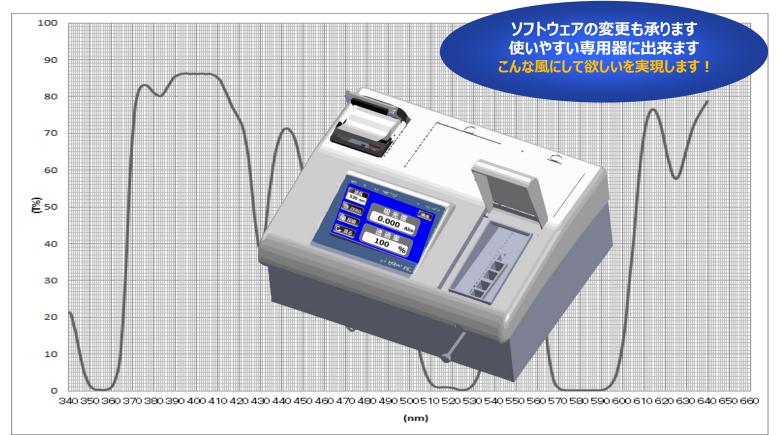


分光光度計 AE-450N

Spectrophotometer

透過率(ABS)、吸光度(T%)、Conc(濃度)測定 以外にオートスキャニングの測定モードが付いています のでサンプルの分光特性が容易にわかります。

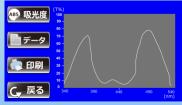


特長

波長スキャン

スキャンニングによって試料の波長特性を簡単に調べ ることができます。分光特性のグラフも印字すること

ができます。



カラータッチパネル式

カラーで見やすい4.3インチカラータッチパネル液晶で わかりやすく直観的な操作ができます。



自動波長設定

波長の設定は、数値を入力するだけの自動波長設定です。 手動ダイヤルのような微妙な設定は必要ありません。



アナログメーター切り替え

透過率と吸光度がアナログメーター表示されるので 吸光度と透過率の関係を学習するのに最適です。



低価格

高機能で低価格を実現しました。 波長スキャン、カラータッチパネル、プリンタ内蔵、自動波長設定 … 機能と価格を比べてください!

主な機能

■日本語/英語表示切替





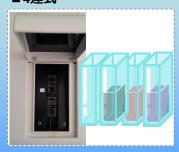
日本語、英語の表示切替が出来ます。

■プリンタ内蔵



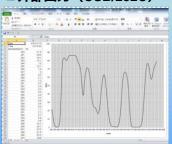
プリンタ内蔵ですので記録は 印字する事が可能です。

■4連式



試料槽が4連式なのでブランク液との対比や連続的に多検体 測定が可能です。

■外部出力(USB/232C)



測定データをパソコンに出力 することが出来ます。

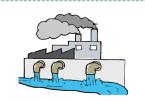
主な用途

研究機関



スキャン測定で物質の特徴を 測定し、スペクトルを知るこ とができます。

水質検査



工場排水の規制物質検査や 河川、水道水の水質検査を 行います

品質管理



飲料や、調味料が同じ色に仕上がっていることを確認することで品質を保持します。

教育現場



アナログメーター表示機能付きなので吸光度と透過率の関係を学習するのに最適です。

用途に合わせたソフトウェアの変更も承ります



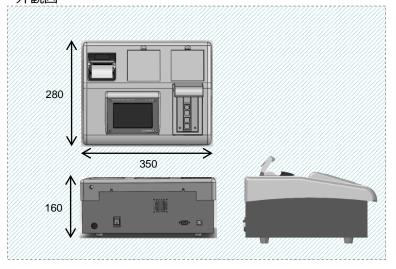
(例) 測定した透過率をさらに独自で計算している →本体プログラムに計算を内蔵できます

(例) 測定した透過率を基準内であるか確認している → 本体で基準内 ○、基準外×表示できます ※ 表示器にタッチパネルを採用しているので汎用性あります。SDカード内蔵なので記憶できます。

主な仕様

仕様	
測定波長範囲	340~999nm
波長幅	4nm
測光精度	+/-1%T
波長精度	+/-1nm
波長設定間隔	1nm
分光器	凹面回折格子
光源	ハロゲンランプ(寿命約2000時間 交換可能)
受光体	シリコンフォトセル(浜松フォトニクス製)
電源	AC 100V / 220V ±10%
消費電力	約 30VA
外形サイズ	約 350[W] X 280[D] X 160[H]mm
重量	約 5.5 Kg

外観図





本製品のご利用の際には、取扱説明書をよく読んだ上でご利用ください。

で アルマ販売 株式会社

吉川営業所 営業部 〒342-0045 埼玉県吉川市木売3-4-8 TEL 048-984-3138 FAX 048-981-8831 インターネットの情報もご覧ください

http://www.erma.co.jp/